

減らし方

目数を減らして、編み地の幅を狭くする方法です

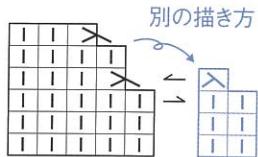
端で1目減らす方法

ここに そでぐり、えりぐりの減らし目に

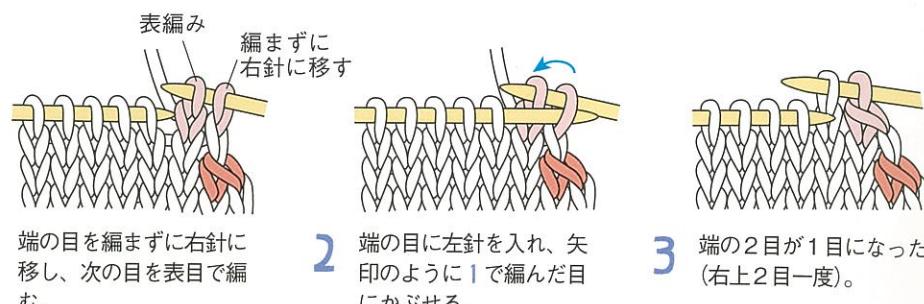
特徴 端をとじるときに、端目がとじ代になって内側に隠れるので、減らし目した箇所が目立ちにくい

特徴 端目がくずれないで、とじや拾い目がしやすい

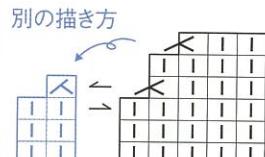
① 表編み右側



1 端の目を編まずに右針に移し、次の目を表目で編む。

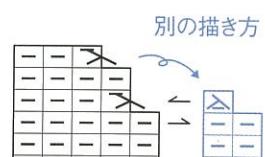


② 表編み左側

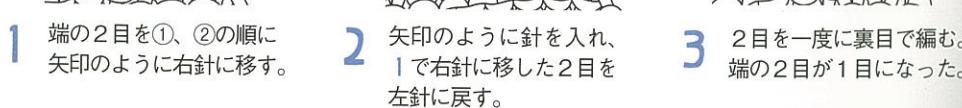


1 矢印のように右針を手前から2目一度に入れる。

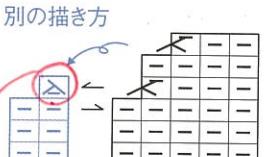
③ 裏編み右側



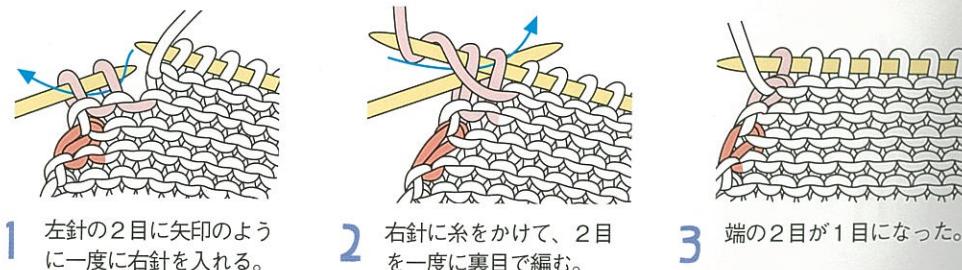
1 端の2目を①、②の順に矢印のように右針に移す。



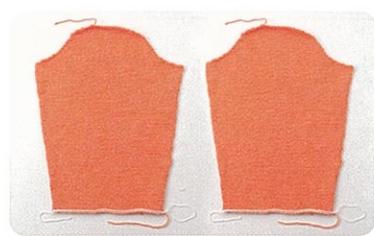
④ 裏編み左側



1 左針の2目に矢印のように一度に右針を入れる。



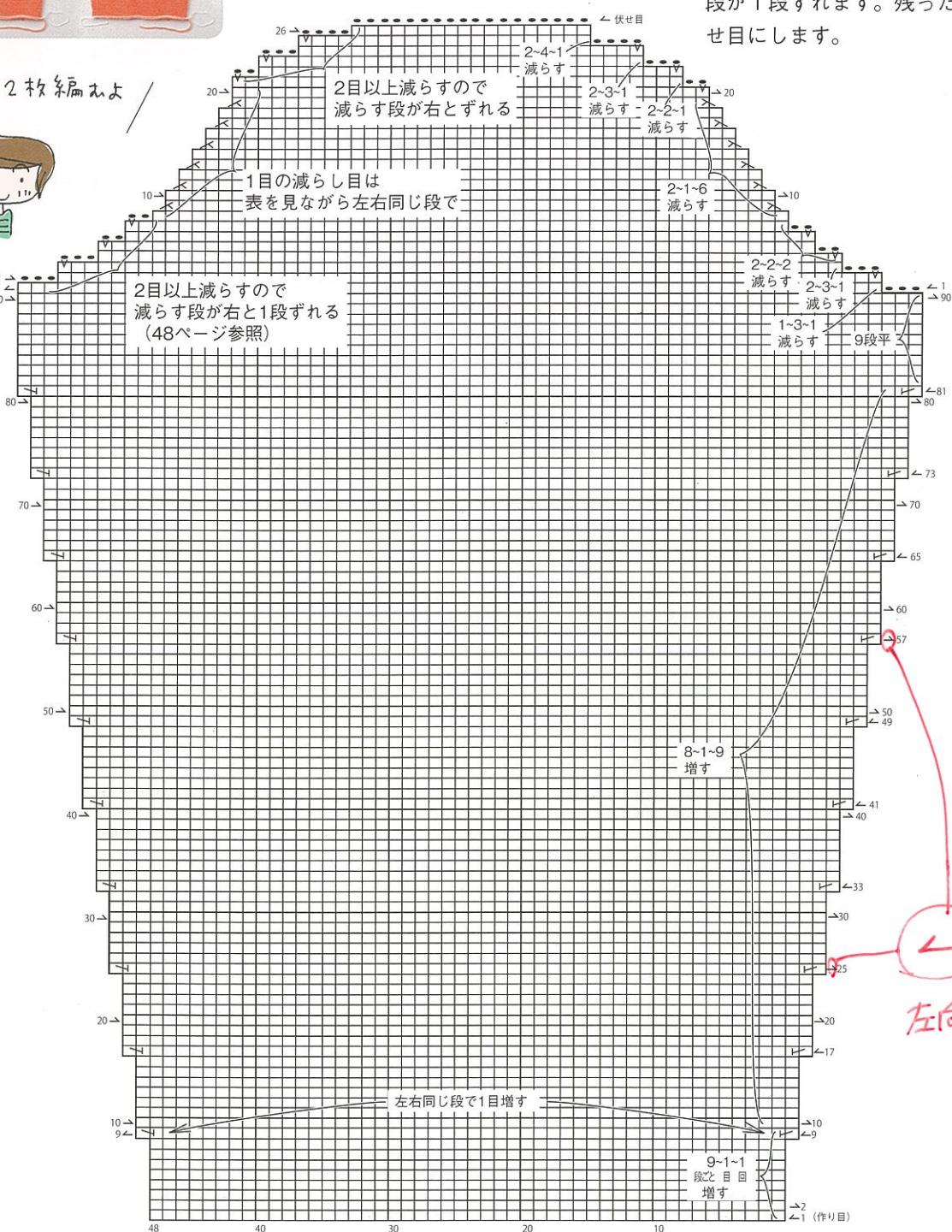
STEP 3 そでを編みます



同じものを2枚編みます



2目以上減らすので
減らす段が右と1段ずれる
(48ページ参照)



あとでほどく方法で48目作り目をして、最初は9段めの両側で増し目をします。その後は8段ごとに増し目をしながら計90段編みます。

91段めからはそで山に向かって減らし目をしながら編みますが、2目以上減らす段は左右で減らし目をする段が1段ずれます。残った18目は伏せ目にします。